

工業蒲田

3 地 番 50 番 地 3
 合 会 員 蔵 所 2 ~ 9 ~ 2
 所 丁 同 行 委 員 蔵 所 2 ~ 9 ~ 2
 行 田 7 協 行 部 憲 所 2 ~ 9 ~ 2
 蒲 田 業 及 編 輯 刷 新 橋
 区 (732) 業 及 編 輯 刷 新 橋
 大 田 工 紙 石 印 江 東 区 新 橋
 都 電 蒲 田 編 機 石 印 江 東 区 新 橋
 京 電 蒲 田 編 機 石 印 江 東 区 新 橋
 株 式 會 社

新春放談あれこれ

組合は原点に戻れ

司会者 明けましておめでとう
 新春恒例の放談会というところで
 お集まり願ったのですが、皆さま
 方には新春早々で公私とも何かと
 ご多用と抱ります。出席いた
 だきありがとうございます。
 早速ですが、時間の関
 係もさいますので、放談会に入
 りたいと思っております。
 前に、「七人の侍」という映画
 を見たのですが、野盗が村にた
 び攻め込み、村が全滅に瀕し
 うとしたとき、村の農民たちが
 「これでは仕様がな、浪人でも雇
 った村を守ろうではないか」と相
 談し合つたのですが、中には「浪人
 中でも、今年に史上最悪の年
 明けましておめでとござい
 ます。」
 組合員並びに本郷会々員の皆
 さまには「気難と昭和五十八
 年の新春をお迎えになられた御
 ことと拝察、心からお慶び申し
 上げます。」
 尚旧年中は組合の運営に格段
 のご支援とご奉仕を賜り、お陰
 様で順調な歩みのうちに新年を
 迎えることができる外、新会館
 建設工事も予定通り進捗して
 おります。ご厚く御礼申し上
 げます。

が来たら女に悪さをされるのでは
 ないか」と言う者もいて、なか
 か決まらず、村の長老に相談に行
 くのですね。
 そうしたら村の長老は、「お前
 たちは村が全滅しようというとき
 に何を心配しているのだ。先ず村
 を守らなければ駄目ではないか」
 というので衆議一決して、浪人
 を呼んで村を守るといふストーリー
 なんです。私は、今年の経済
 状況もそういうところへ来ている
 と思うのです。
 例えは、下村さん(下村治氏
 と竹内さん(竹内一郎氏)の経
 済の現状をこうみる」という話の
 ことではないか、今年に生き残れな
 いのではないかと思つてい
 ます。

「年頭ご挨拶」
 蒲田工業協同組合
 理事長 千葉博
 「新春放談あれこれ」
 「検査技術講習会」
 「図書室だより」
 「組合員だより」
 「業務報告」
 「謹賀新年」
 役員一同
 組合員有志
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥

なる、賃上げはゼロにしなければ
 駄目だ」と言っています。そして
 竹内さんは「不況打開のために國
 民が耐えるときだ」ときびしく言
 っています。下村さんは「経済
 成長を高めるために賃上げを何%
 する」という論理が通用するなら、
 世界中の國が大幅賃上げをしたら
 よい、しかし、それは駄目だと
 いうことがわかっているから苦慮
 しているのが今の世界の姿ではな
 いか。もう賃上げによって云々と
 いう時代ではないのだ。と言つて
 います。
 結局、先程の「七人の侍」の話
 ではないけれども、枝葉末節に掘
 われず、大筋一本、首をつなぐ
 にはどうしたらよいか、というこ
 とではないか、今年に生き残れな
 いのではないかと思つてい
 ます。

その点、本郷会の会員の方々は
 人間関係が非常に、仕事の融
 通とか幹旋など、お互いに有無相
 通とわかれるが、これを更に肌理
 細かく、組合員全体に拡大し、深
 く突っ込んでいきたいと思つてい
 ます。
 それから、現在建築中の新しい
 蒲田工業会館の活用と、残つてい
 る資金の有効活用ということでは
 ないか、政府に甘えてはい
 けないのであつて、われわれはこ
 れがあつて同じ組合のものに集ま
 っているのですから、最後には
 適宜に各種の事業を行なつてお
 りますので皆さまには組合の本
 来の在り方を再認識され、諸事
 業にごの上もご理解をいただ
 き精々ご利用下さいますようお
 願い申し上げます。
 又組合に対しご要望がござい
 ますれば何卒ご遠慮なくお申し
 つけていただき、相とも手
 携えてこの難局を是非切り抜
 けていこうではありませんか。
 終りに、「二統様のますます
 のご健康と公私にわたる吉祥室
 寿を心から祈念申し上げます。
 尚信頼と期待に応え得る組合
 づくりの一層のご指導、ご鞭撻
 をお願い申し上げます。年頭
 ご挨拶とさせていただきます。

「年頭ご挨拶」
 蒲田工業協同組合
 理事長 千葉博
 「新春放談あれこれ」
 「検査技術講習会」
 「図書室だより」
 「組合員だより」
 「業務報告」
 「謹賀新年」
 役員一同
 組合員有志
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥

年頭ご挨拶

蒲田工業協同組合



理事長 千葉博

更にはきびしい年になりまして、
 この未曾有のきびしい環境を
 承のとおり、世界的な不況の深
 刻に伴つて貿易摩擦の増大、円
 安等極めて低迷のまま推移し、
 更にきびしい年になりまして、
 この未曾有のきびしい環境を
 承のとおり、世界的な不況の深
 刻に伴つて貿易摩擦の増大、円
 安等極めて低迷のまま推移し、

する徹底な体質の強化を図る
 ことが何よりも大事でありま
 す。
 しかしながら、この様なとき
 にこそ平素のご縁を大切に、隣
 りを助けあつていきたいと思います。
 従いまして、組合は仕事の融
 通幹旋など有無相通してお互
 いに授けあつた場であり、活用の場
 づくりの一層のご指導、ご鞭撻
 をお願い申し上げます。年頭
 ご挨拶とさせていただきます。

「年頭ご挨拶」
 蒲田工業協同組合
 理事長 千葉博
 「新春放談あれこれ」
 「検査技術講習会」
 「図書室だより」
 「組合員だより」
 「業務報告」
 「謹賀新年」
 役員一同
 組合員有志
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥

(前頁より)

その後、社会情勢の変遷とともに組合員の組合に対するニーズが移行するにたいがい、指導教育事業は金がかかるので賦課金で賄う形に発展してきただけで、それが年齢に関係なく入れれる現在の木鶏会に発展してきたわけですが、また、労働保険事務所合設立による事務代行業務や情報提供業務等が加えられ、組合員のニーズの多様化とともに、それは多岐にわたる形に今日に及んでいます。

如何に生き伸びるか

司会者 組合の話はのへんで一応ビデオを打って、前に申上げましたとおり、企業は生きるか死ぬかの時代が目前に来ていると思うのですが、……。

B 仰言のとおりで、何百万円を動かして仕事をすると、機械を買って仕事をすると、時代はもう過ぎていって、何千万円もする電子化された機械を買ってそれでは採算をわけていかなければならない時代になってきています。

わかれ中小企業が、果してそれだけの設備投資をして、これからの仕事の少ないきびしい時代を乗り切っていくのかどうか、乗り切らなければならないから、購入して行けるものか、購入しなくては行けないから、購入しなくては行けないから、購入しなくては行けないから、購入しなくては行けないから、購入しなくては行けないから……

C この不況はまた三年から五年は続くと思っております。たから、Aさんのように攻撃は最大の防衛であるという考え方もあります。私は、敢て攻め込まれないと、どこまで退後して見るのも一つの方法だと思っています。日本民族の感じ方として、退後は敗退というイメージが濃いので、嫌われるのですが、世間がなんとおもうと、首を切られる時代になりかねないのではないかと思っております。

A 全くそのとおりで、私もでも、尖端生産技術の先取りをし

したがって、Cさんが仰言ったように、時の移り変わりとともに組合員から新しいニーズが出れば、それを新しい組合員として加えていかなければならないかと思いが、組合員と関係のない事業は組合の本質ではありません。別から言っても、やるべきではないかと思っております。

いたる食えなくなるのではないかと右往左往するから余計におかしくなるのだ。と言っています。悲観的な見方かもしれませんが、二、三年は夜の連続ではないかという気がするので、それかという気がします。これからは、危険なリスクを犯してまで新しいものに挑戦しない方針で行くことにしています。いくら優秀な企業でも新しいものに挑戦してその代価が償いきなれば利益率は下がります。



ところが、われわれのようは、別の会社の仕事とかが自分のところを渡されれば自由にならない、自由にならないところか。値下げを言い渡され、こんな中で生き伸びて行かなければならないので、それは、品質、納期、価格の三つが揃ってなければならぬ。それは勿論のことですが、その他には、一つの特徴、アサーティブを持っていないと、生き残れないという気がします。

質素にたち返れ

B 大先輩がおられるのでお聞きしたいのですが、私も含めて今の経営者も従業員も、高度成長が長く続いたために貧乏に耐える心が忘れられ、こういう不況になっても見栄が先に走ってしまうという感じを受けます。そのへんをどうお感じになっていくかお聞きしたいのですが。

A 確かに日本人は質沢になり過ぎています。反省してはいけません。最近人間どころか、犬猫までが質沢になって、昔から「猫に鱈節」という言葉がありますが、今では鱈節を猫にやると見向きもしません。それに、活潑に跳んだら跳ねたりの猫が少なくなると、高い所から落ちて骨接する猫がにらみながら見ています。

そういう社会を直す必要があると思います。また、こういう深刻な不況時です、考え直さざるを得ない時代になってきているのではないかと思うのです。

例えば、大山さんと大山梅雄氏が津上製作所を再建するに当た

昭和五十七年 三三・五% ところが、だんだんエスカレートしてきいていいます。そういうところは、披露宴や新婚旅行がだんだん派手になってきて、結婚してから必要なもの、住居とか、家具とか、衣類などのパージェンチングがだんだん減ってきているというのが、現在の社会の風潮です。

ところが、その雑誌にコメントとしてアメリカの風潮が載っているのですが、アメリカでは教会で式を挙げるが、披露宴は自分たちの家で挙げるのが、もう普通になってきているというのです。

A 全くそのとおりで、日本もイギリスの二の舞を踏むのではなかないかと案じられます。アメリカでは教会で式を挙げ、披露宴は自分たちの家で、という話がありました。日本でも昔はそうだったのですが、殊に小笠原流では分相応ということがやまやま言われています。例えば、自分たちが世帯を持つのが仮りに四畳半の間借りとしたと、その四畳半の間で嫁人を立てて式を挙げ、披露宴もそとでやらないと、言っています。礼節と質素を旨とされているからです。

C 本朝会では今まで、おかしなもの、珍しいもの、きれいなものという趣向で忘年会の会場を選んできたのですが、Aさんの仰

- ### 出席者
- (五十音順)
- 石森 憲藏 氏
 - 株式会社東電
 - 大谷 勇藏 氏
 - 株式会社大谷造機所
 - 正田 竜三 氏
 - 蒲田工業協同組合事務局
 - 新海 衛 氏
 - 蒲田工業協同組合顧問
 - 杉谷 順弘 氏
 - 杉谷金属 薬株式会社
 - 千葉 博 氏
 - 大座工業株式会社
 - 戸上 皓司 氏
 - 蒲田工業協同組合事務局
 - 長坂 基秀 氏
 - 長坂精機株式会社
 - 西ヶ谷勝美 氏
 - 株式会社東京電機器具製作所
- 以上

(前頁より)
 こともあって、昨年末の忘年会はいものがあります。例えば私どもの仕事で言いますと、測定器やケンでもないことが起きています。この頃は、うちの喫煙場所が決められていて、そこ以外では絶対に吸ってはいけないときびしく教育しているのです。それは守られていたのですが、その喫煙の吸殻をゴミ捨て場に捨てた者がいるので、マスターとして、できていない場合がある。これは常識では考えられないことであって、昨年忘年会は、蒲田工業会館で開催しました。お陰で、会長からはグッド・アイデアだと褒められるし、集った会員に趣旨を説明しますと、大拍手を浴びたような次第です。

不況のときは

教育のとき

司会者 きびしい時代を反映して、お話が続いてきたのですが、禍を転じて福となすという意味から、こういふきびしい時代は従業員を教育するの一番よい時機だと思っております。

それ、あれもこれもでは駄目です、これだけは徹底的にマスターするのだというところでなければ効果は期待できません。

過日Gさんのところで一寸した事故があったのですが、(私は恐らく初歩的なミスではないかと思えば、企業内のミスは罰りしれないのです。

新春講演会と

新年賀詞交歓会

蒲田工業協同組合

新春講演会
 日時 一月六日(木)午後四時
 場所 蒲田メッセ・ホール

明けましておめでとございます。旧年中は格別の支援を賜りありがとうございました。本年は更にきびしい年にならざるやうにございますが、倍旧の支援をお願い申し上げます。

さて、恒例の新春講演会と新春賀詞交歓会を左記により開催いたしますので、新春早々に何れもご多用のこと拝察いたしますが、万障お繰り合わせのうえご出席賜りますようお願い申し上げます。

講師 松原泰道氏
 日時 一月六日(木)午後六時
 場所 蒲田メッセ・ホール

テーマ 「経営の心」
 会場 八、〇〇〇円。

それからも一つ、私は毎日朝早くから会社に出てきていて、その中で、あな方は子供を叱りまわすか、という質問を散々受けたのですが、流石に若くても経営者の方々ですね、皆さんきびしく躰を叩いて、安心したわけですが、世の中の親たちがみんなきびしく子供の躰を叩いているのだというので、お早うございませう、ありがとうございます。

その点から言って、戦後の核家族化は戦前の家族制度よりも劣るわけではなく、おじいさん、おばあさんからも躰の教育を受け、殊に、敬老精神などは家族制度の中で育まれるのであって、戦後、ホランテニアなどという恰好のよい言葉が生まれてきていますが、本當の意味の敬老精神は、今の子供たちの中では育まれなないと思っております。



新春講演会の様子

それ、あれもこれもでは駄目です、これだけは徹底的にマスターするのだというところでなければ効果は期待できません。過日Gさんのところで一寸した事故があったのですが、(私は恐らく初歩的なミスではないかと思えば、企業内のミスは罰りしれないのです。)

それからも一つ、私は毎日朝早くから会社に出てきていて、その中で、あな方は子供を叱りまわすか、という質問を散々受けたのですが、流石に若くても経営者の方々ですね、皆さんきびしく躰を叩いて、安心したわけですが、世の中の親たちがみんなきびしく子供の躰を叩いているのだというので、お早うございませう、ありがとうございます。

その点から言って、戦後の核家族化は戦前の家族制度よりも劣るわけではなく、おじいさん、おばあさんからも躰の教育を受け、殊に、敬老精神などは家族制度の中で育まれるのであって、戦後、ホランテニアなどという恰好のよい言葉が生まれてきていますが、本當の意味の敬老精神は、今の子供たちの中では育まれなないと思っております。

それからも一つ、私は毎日朝早くから会社に出てきていて、その中で、あな方は子供を叱りまわすか、という質問を散々受けたのですが、流石に若くても経営者の方々ですね、皆さんきびしく躰を叩いて、安心したわけですが、世の中の親たちがみんなきびしく子供の躰を叩いているのだというので、お早うございませう、ありがとうございます。

それからも一つ、私は毎日朝早くから会社に出てきていて、その中で、あな方は子供を叱りまわすか、という質問を散々受けたのですが、流石に若くても経営者の方々ですね、皆さんきびしく躰を叩いて、安心したわけですが、世の中の親たちがみんなきびしく子供の躰を叩いているのだというので、お早うございませう、ありがとうございます。

いまか話になりますが、私のところでは、先ず事務所の人間から気を締める意味で、朝時間に来るお茶を呑むのはかまわないけれど、時間中一切お茶を出すのは禁止しました。現場では昼休みのときしか呑んでいないのですから事務所もそうするのが当然ということ。

これも始めは隠れて吸う者がいて、部屋に入っていきますと煙草の煙でもうもつとしていたことがありましたが、その都度やかましく注意したので、今では皆さんが実行してくれるようになりました。

それと同時に、人を教育するということも自分も教育されるということですが、「よい習慣をどうしてつけていくか」が、われわれ経営者に課せられた今年の大きなテーマではないかと思っております。一健勝をますます頑張ってください。本日は新年早々、長時間に亘りましてのご協力を感謝します。ありがとうございます。

それと同時に、人を教育するということも自分も教育されるということですが、「よい習慣をどうしてつけていくか」が、われわれ経営者に課せられた今年の大きなテーマではないかと思っております。一健勝をますます頑張ってください。本日は新年早々、長時間に亘りましてのご協力を感謝します。ありがとうございます。

検査技術講習会

高精度の加工には高精度の測定が要求され、製品の信頼を得るには適切な品質管理が必要である。かかる見地から、東京都立工業技術センターでは時代に即した検査・測定・試験および品質管理技術について、講義と実習を一体とした長期講習会を左記により開催することになり、積極的な参加を呼びかけている。

日時 昭和五十八年二月一日(火)から三月十八日(金)までの間の三十三日間、土・日を除く毎日午後五時から同八時まで。

但し、二月四日(金)、二月十一日(月)の実習は午前十時から午後四時まで。

場所 東京都立工業技術センター(東京都北区西が丘三三三-10、電話九〇九局二二五)

講習内容(座学) 品質と検査、三次元測定、測定デジタリ化、精密測定器の精度管理、精密測定データの処理、非破壊検査(放射線・超音波・磁気・浸透)、材料試験(引張・曲げ・衝撃・硬さ)、硬さデータによる品質の評価、工作機械の検査、材料鑑別(火花試験・簡易鑑別)、金属組織、統計的品質管理(概論・管理図・抜取検査)、実験計画法の基礎、企業におけるTQC体制と管理。

講習内容(実習) 三次元・形状・デジタリ測定器・投影器・ゲージ・測定器の精度管理、精密測定演習(長さ測定・形状測定)、非破壊検査(X線・超音波・磁粉・浸透)、鋼の検査、材料試験(引張・衝撃・硬さ)、工作機械の検査、材料鑑別(火花試験・簡易鑑別)、金属組織、品質管理演習



左記の図書が参りましたのでお知らせします。

事務所の書棚にありますので自由にご覧下さい。貸出しもいたします。

組合員だより



代表者 変更
有限会社近藤精密製作所(大田区大森東一-二四、代表者近藤省吉氏)

八月共同購入業務取扱高 一、五八七、一七六円
九月共同購入業務取扱高 五、二二四、一四〇円
十月共同購入業務取扱高 七、一三六、八五六円
十一月共同購入業務取扱高 九、一七七、二五五円

八月十日 理事会
八月十日 土地取得経過報告
八月十日 事務所より経過について報告
八月二十日 技術指導講習会(やさしい図面の見方、第三日目)

八月二十七日 第二次会館建設委員会
八月二十七日 技術指導講習会(やさしい図面の見方、第五日目)
八月二十七日 機関紙工業蒲田(速報版発行)

八月二十七日 青年部経営サロン(「財務について」)
九月二十三日 第五次回会館建設委員会
九月二十三日 第四次回会館建設委員会
九月二十三日 第四次回会館建設委員会

十月十四日 地鎮祭
十月十四日 工業従事者趣味の展示会
十月十九日 講演会「これからの景気動向」
十月二十一日 朝食会(木鶏会)
十月二十一日 青年部経営サロン(「財務について」)

計報

小田原政男氏 元当組合専務理事
小田原政男氏(大田区蒲田三二-二一五)は、一病氣療養中とのため、お知らせします。

八月共同購入業務取扱高 一、五八七、一七六円
九月共同購入業務取扱高 五、二二四、一四〇円
十月共同購入業務取扱高 七、一三六、八五六円
十一月共同購入業務取扱高 九、一七七、二五五円

八月十日 理事会
八月十日 土地取得経過報告
八月十日 事務所より経過について報告
八月二十日 技術指導講習会(やさしい図面の見方、第三日目)

八月二十七日 第二次会館建設委員会
八月二十七日 技術指導講習会(やさしい図面の見方、第五日目)
八月二十七日 機関紙工業蒲田(速報版発行)

八月二十七日 青年部経営サロン(「財務について」)
九月二十三日 第五次回会館建設委員会
九月二十三日 第四次回会館建設委員会
九月二十三日 第四次回会館建設委員会

十月十四日 地鎮祭
十月十四日 工業従事者趣味の展示会
十月十九日 講演会「これからの景気動向」
十月二十一日 朝食会(木鶏会)
十月二十一日 青年部経営サロン(「財務について」)

お知らせ

知一氏(大田区蒲田三二-一五八、関屋製工業株式会社相談役)は、永らく一病氣療養中とのため、お知らせします。ここに謹んでお知らせ申し上げますとともに、氏の一冥福を心からお祈り申し上げます。

八月共同購入業務取扱高 一、五八七、一七六円
九月共同購入業務取扱高 五、二二四、一四〇円
十月共同購入業務取扱高 七、一三六、八五六円
十一月共同購入業務取扱高 九、一七七、二五五円

八月十日 理事会
八月十日 土地取得経過報告
八月十日 事務所より経過について報告
八月二十日 技術指導講習会(やさしい図面の見方、第三日目)

八月二十七日 第二次会館建設委員会
八月二十七日 技術指導講習会(やさしい図面の見方、第五日目)
八月二十七日 機関紙工業蒲田(速報版発行)

八月二十七日 青年部経営サロン(「財務について」)
九月二十三日 第五次回会館建設委員会
九月二十三日 第四次回会館建設委員会
九月二十三日 第四次回会館建設委員会

十月十四日 地鎮祭
十月十四日 工業従事者趣味の展示会
十月十九日 講演会「これからの景気動向」
十月二十一日 朝食会(木鶏会)
十月二十一日 青年部経営サロン(「財務について」)

閉屋知一氏

知一氏(大田区蒲田三二-一五八、関屋製工業株式会社相談役)は、永らく一病氣療養中とのため、お知らせします。ここに謹んでお知らせ申し上げますとともに、氏の一冥福を心からお祈り申し上げます。

八月共同購入業務取扱高 一、五八七、一七六円
九月共同購入業務取扱高 五、二二四、一四〇円
十月共同購入業務取扱高 七、一三六、八五六円
十一月共同購入業務取扱高 九、一七七、二五五円

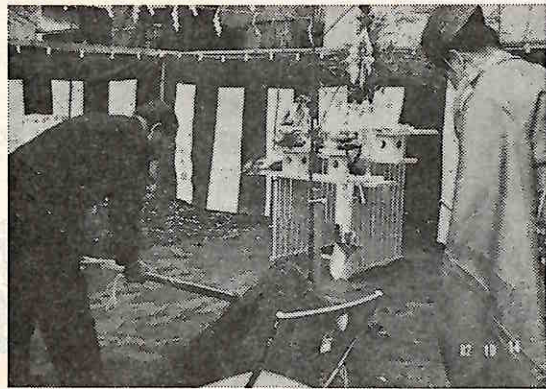
八月十日 理事会
八月十日 土地取得経過報告
八月十日 事務所より経過について報告
八月二十日 技術指導講習会(やさしい図面の見方、第三日目)

八月二十七日 第二次会館建設委員会
八月二十七日 技術指導講習会(やさしい図面の見方、第五日目)
八月二十七日 機関紙工業蒲田(速報版発行)

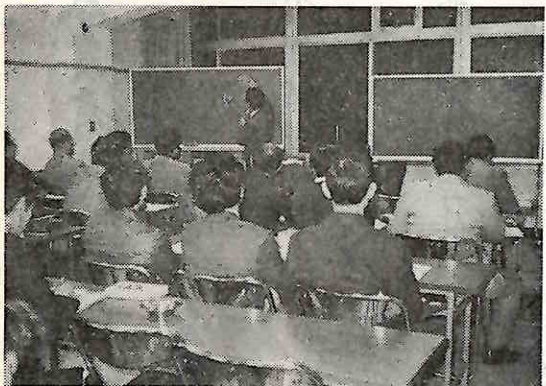
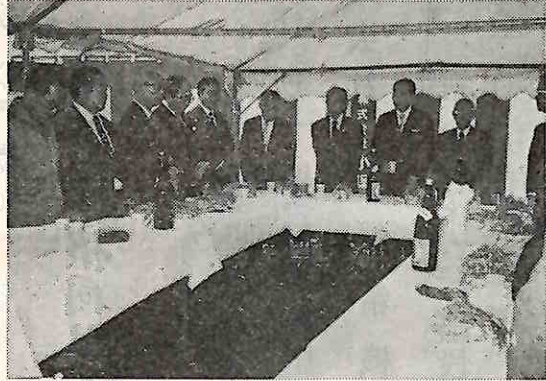
八月二十七日 青年部経営サロン(「財務について」)
九月二十三日 第五次回会館建設委員会
九月二十三日 第四次回会館建設委員会
九月二十三日 第四次回会館建設委員会

十月十四日 地鎮祭
十月十四日 工業従事者趣味の展示会
十月十九日 講演会「これからの景気動向」
十月二十一日 朝食会(木鶏会)
十月二十一日 青年部経営サロン(「財務について」)

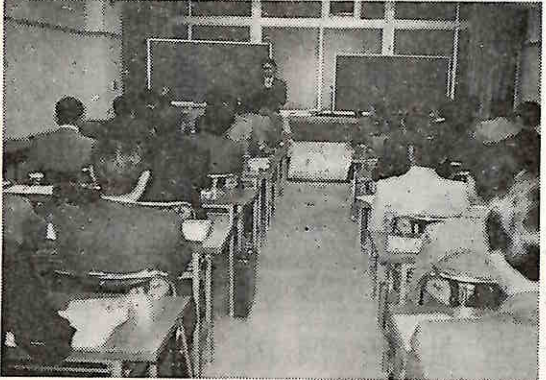
(次頁へ)



新蒲田工業会館地鎮祭



講演会「先代を超える強い社長になる法」



(前頁より)

「チ」

講師 慶応義塾大学名誉教授 西岡 秀雄 氏

十二月二十五日～二十九日 工業簿記講座

講師 東京実業高等学校教諭 富地 政幸 氏 会

十二月二十六日 機関紙「工業簿記」速報版発行

主な記事

節税教室。

第八回写真コンテスト。

不況対策特別融資。

講演会「気象と経営」

十月二十七日 会館建設小委員会

十一月一日～二日 工業簿記講座

十一月十一日 中小企業団体全国大会

当組合より千葉理事長以下七名参加。

十一月十一日～十二日 工業簿記講座

十一月十五日～十六日 工業簿記講座

十一月十六日 研究会(木鶏会) テーマ 「不況下の営業戦略」 (副題)今、企業は何をなすべきか

講師 一橋大学商学部教授 田内 幸一 氏

十一月十六日 経営サロン(木鶏会) 主な話題

自動車事故に対する責任

十一月十八日 常任理事会

1、業務報告

イ、会館建設工事経過報告

事務局より経過並びに進捗状況について報告、全員これを諒承。

ロ、九月末試算表と本年度の見通しについて

事務局より報告、全員これを諒承。

2、年末運転資金融資決定について

二社二五〇万円を融資することに全員異議なく可決決定。

3、商工中金の増資要請について

て

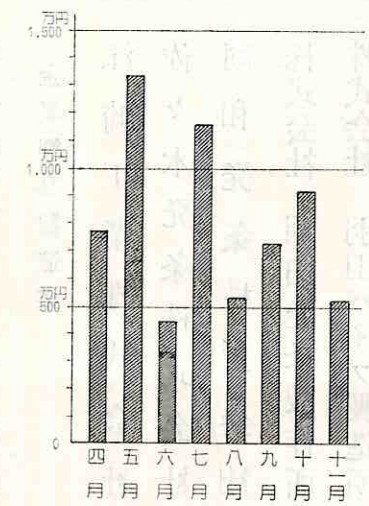
商工中金より一〇〇万円の増資要請(割当)があったので、慎重審議の結果、これを引受けることに全員異議なく可決決定

4、永年勤続従業員表彰状受領代金表者について

事務局に一任することに全員異議なく可決決定。

5、年末年始事業について

十二月二十四日 放談会



イ、放談会・懇談会

十二月二十四日 懇談会

組合役員と木鶏会役員との懇談会を開催。

十一月二十六日 講演会(木鶏会) テーマ 「先代を超える強い社長になる法」

講師 グーイング・コンサーン 研究所長 森 和夫 氏

十一月二十四日 理事会

1、会館建設工事経過報告

事務局より会館建設工事進捗状況について報告、全員諒承。

2、新加入申込組合員承認の件

日本エース金属株式会社(代表者久次唐夫氏)並びに有有限会社 社蒼司工業(代表者庄司克三氏)の加入を全員異議なく可決決定。

謹賀新年

蒲田工業協同組合 (五十音順)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-----|------|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|------|------|------|------|------|------|------|----|----|----|----|
| 監事 | 監事 | 専務理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 理事 | 常任理事 | 常任理事 | 常任理事 | 常任理事 | 常任理事 | 常任理事 | 副理事長 | 理事 | 顧問 | 顧問 | 顧問 |
| 豊間 | 海老名 | 正田 | 戸上 | 古川 | 早崎 | 西野 | 西ヶ谷 | 長坂 | 鳥海 | 富田 | 坪根 | 川瀬 | 尼寺 | 赤井 | 永森 | 杉谷 | 大谷 | 内田 | 岡田 | 石森 | 千葉 | 野口 | 武山 | 新海 |
| 厚教 | 三司 | 安郎 | 郎 | 美秀 | 秀男 | 平蔵 | 一 | 一 | 志幸 | 弘 | 蔵助 | 清蔵 | 憲 | 博 | 爾 | 夫 | 衛 | | | | | | | |

謹んで新年のお慶びを申し上げます

蒲田工業協同組合員有志

(五十首順)

機械器具製造業

- 株式会社 旭川製作所
- 尼寺空圧工業株式会社
- 合資会社 大津鉄工所
- 金勝産業株式会社
- 株式会社 弘機商会
- 坂口精密工業株式会社
- 秀和工業株式会社
- 昭和精密工業株式会社
- 太産工業株式会社
- 株式会社 竹中機械製作所
- 炭研精工株式会社
- ティ・ヴィ・バルブ株式会社
- 東 亜 株 式 会 社
- 株式会社 藤栄製作所
- 株式会社 東京精密器具製作所
- 東和タイプライター株式会社

株式会社 鳥海製作所

- 株式会社 中谷機械製作所
- 長坂精機株式会社

日本ギアイン無段変速機株式会社

- 有限会社 早崎製作所

深尾精機株式会社

- 株式会社 藤原製作所

合資会社 古川機械製作所

- 株式会社 文化精工

有限会社 蓮沼機械製作所

- 株式会社 山田精機製作所

株式会社 ヨシツカ精機

電気機械器具製造業

- 出雲電機株式会社
- 株式会社 小林電機製作所
- 株式会社 東電舎

輸送用機械器具製造業

- トーホー電子工業株式会社
- 株式会社 中山電機工芸社
- 永森電機株式会社

荏原工業株式会社

- 株式会社 大谷造機所

株式会社 東京スピン製作所

- 西野機械工業株式会社

株式会社 日伸製作所

- 株式会社 ユタカ製作所

金属製品製造業

江崎工業株式会社

- 佐々木発条株式会社

同和発条株式会社

- 株式会社 羽田発条製作所

株式会社 羽田パイプ製造所

鍛造業

- 株式会社 愛国鍛工所

有限会社 武藤鉄工所

プレス・鋳金業

- 株式会社 赤井製作所
- 株式会社 内田製作所

岡田鋳金株式会社

- 株式会社 清川製作所

株式会社 清水鉄工所

- 株式会社 東亜製作所

日本中空鋼株式会社

- 株式会社 蛭田電機製作所

製 罐 業

株式会社 新井久四郎鉄工所

鍍 金 業

エビナ電化工業株式会社

- 有限会社 寺田ケミカル工研

鑄物製造業

株式会社 蒲田鑄造所

- 有限会社 京浜鑄造所

杉谷金属工業株式会社

そ の 他

- 有限会社 青木製作所

株式会社 気球製作所

- 有限会社 桑島印刷所

- 株式会社 東京ハードフェイシング
- 株式会社 日章機械